

# 「CHANGE FOR THE BLUE in北海道」事業委託業務 報告書2022

2022年11月30日  
特定非営利活動法人 ポロクル

札幌みんなのサイクル  
porocle

# 1. 委託業務概要

## 委託業務名：

CHANGE FOR THE BLUE in北海道」事業実施業務

## 目的：

豊かな海を未来に残していくため、次世代を担う子どもや若者を中心として、多くの人が海への好奇心を持ち行動を起こすムーブメントを、北海道から醸成すること。

## 委託業務内容：

- ① ポロクル会員がポロクルで札幌市内を回り、ゴミ拾いをするイベントを実施。
- ② ごみ拾いイベントに参加したポロクル会員にアンケートを実施して、イベント前と後でどのように意識が変わったのかを調査。
- ③ ポロクル会員にメールやSNSなどで海洋ごみ問題などを情報発信。
- ④ ポロクルスタッフがコラボTシャツを着用し、現場運営と美化活動を担当。
- ⑤ ポロクルポートにCFBのごみ袋を設置して、ゴミ拾いを呼びかける。

## 委託期間：

2022年5月1日～2022年11月30日

## 2. 委託業務実施報告

### ① ポロクル会員がポロクルで札幌市内を廻り、ゴミ拾いをするイベントを実施。

ごみゼロの日（5月30日）にちなんだイベントとして、昨年に引き続き「ごみ拾いチャレンジ」を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、受付を屋外に設置・開始時間の分散・ごみ拾い場所の指定は無し。当日は荒天のため58名の参加にとどまりましたが、事前に100名を超える申込がありました。

開催日：5月29日（日）  
参加人数：58名

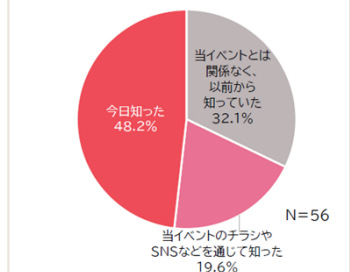


### ② ごみ拾いイベントに参加したポロクル会員にアンケートを実施して、イベント前と後でどのように意識が変わったのかを調査。

アンケート結果からは、参加後の満足度が高いことや、今回のイベントが海洋ごみについて知るきっかけになったこと、問題に対する意識が前向きに変化した人が多いことなどがわかりました。

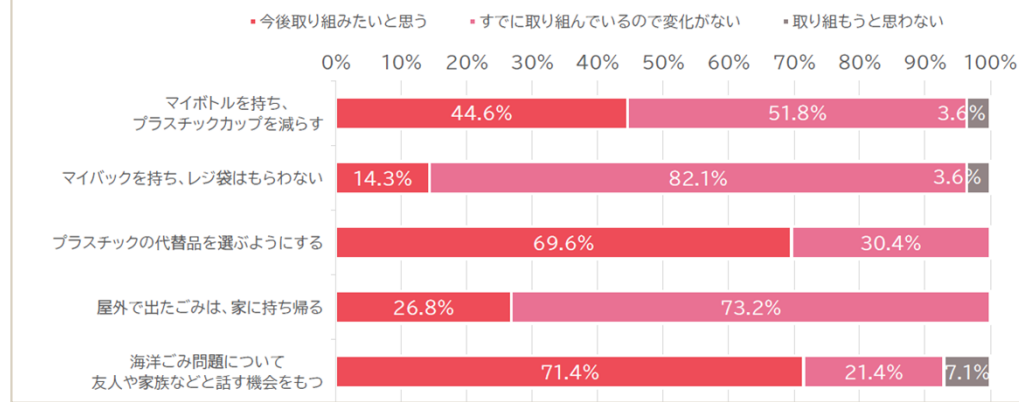
アンケート回答者数：56名  
実施方法：WEBまたは紙

Q8.『海洋ごみの8割はまちから出ている』と言われていたことを知っていましたか？



当イベントに参加したことによって体験したことや感じたこと、学んだことによる意識の変化についてお伺いします。

Q9. 身近にできる海洋ごみ問題に向けた取り組みについて、意識の変化を教えてください



## 2.委託業務実施報告

### ③ポロクル会員にメールやSNSなどで海洋ごみ問題などを情報発信。

日程	内容	媒体
5/13	ゴミ拾いイベントの参加者募集	ホームページ/アプリ/SNS (Facebook, Twitter, Instagram)
5/22	同上、イベント再案内	アプリ
6/30	ポロクルスタッフによる美化活動紹介	アプリ
7/25	ポロクルポートへのごみ袋設置	ホームページ/アプリ/SNS

#### < 情報発信事例 (一部) >



▲5月13日 ポロクル公式ホームページ

5月13日 ごみ拾いイベントチラシ ▶



▲7月25日 ポロクル公式Facebook



2022/06/30 17:42

【取り組み】街をキレイに！今年もポロクルは美化活動に取り組んでいます

街をフィールドに事業や活動を行っているポロクルは、今年も街の美化活動に取り組んでいます。ポロクルクルーだけでなく、ポロクルユーザーと一緒に取り組めるイベントも開催しました。

■いつもと違うユニフォームでPR  
「海ごみゼロウィーク」の5月末から6月中旬にかけての約2週間、ポロクルクルーはブルーのキャンペーンTシャツを着用し、日常の自転車配置・運営・清掃に加え、植栽管理や周辺道路のごみ拾い等、街の美化に力を入れ取り組みました。これは、昨年に引き続き、海洋ごみ問題に取り組む「CHANGE FOR THE BLUE」とタイアップした活動の一環です。

■取り組むクルーの声  
ポロクルの活動を通して、「海洋ごみの約8割は、街から川を伝って流れ出したものと言われていた」ということを知ったクルーも多くなります。「やっていることは小さなことだと思うけれど、多くの方がごみ拾いをすることで、影響が大きくなっていくのは良いことだと思う」と、クルー自身がこの活動を通して環境問題を考えるようになり、もっと周りの人にも教えてあげたいと考えるようになったことは大きな一歩です。

■ごみ拾いイベントも開催  
このほか、ごみゼロの日（5月30日）の前日には、昨年に続き、「ごみ拾いチャレンジ」

▲6月30日 ポロクル専用アプリ



## 2.委託業務実施報告

### ④ポロクルスタッフがコラボTシャツを着用し、現場運営と美化活動を担当。

春の海ごみゼロウィークに、プロジェクトの更なる周知のため、学生を中心としたポロクルクルー（現場運営スタッフ）がコラボ Tシャツを着用し、ポート設置エリアの清掃を強化するなど街の美化活動に取り組みました。

期間：5月28日(土)～6月12日(日)  
延べ参加人数：194名



### ⑤ポロクルポートにCFBのごみ袋を設置して、ゴミ拾いを呼びかける。

ポロクルポートに誰でも自由に使えるごみ袋を収納したボックスを設置しました。目的は、市民や観光客などシェアサイクルの利用者に市内各所でのごみ拾いへの協力や、自分で出したごみは自分で処理するという意識を促すこと。

懸念されたごみ袋の散乱などは見受けられず、無事期間を終えることができました。



期間：7月26日(火)～9月25日(日)  
持ち出されたごみ袋：約1,800枚



設置ポート数：10カ所

- ・11.札幌東急百貨店（北4西2）
- ・31.札幌駅北口広場北西角（北7西3）
- ・32.札幌第一合同庁舎前（北8西2）
- ・33.札幌駅西口sapporo55ビル前（北5西5）
- ・34.駅前通sitatte Sapporo前（北2西3）
- ・35.駅前通MMS札幌駅前ビル前（北4西4）
- ・44.駅前通日本生命札幌ビル前（北3西4）
- ・47.北海道庁赤れんが庁舎前（北2西5）
- ・53.駅前大通大通ビッセ前（大通西3）
- ・54.駅前通札幌大通西4ビル前（大通西4）

## 【参考資料】

### SNSでつぶやかれていた関連記事

ポロクルのごみ拾いチャレンジ、参加決定メールきました😊家族で頑張ります！  
前回のときは火バサミがなくて苦労したので、準備していこうかと思いま  
す。



今回、サステナブルについて話したけど、自分に何が出来るか考えてみたら「ポロクル」の近くにゴミ袋が設置されてるって知った

#FMしろいし #よわむしらジオ #榮寧



朝からゴミ拾いをしているポロクルの人たち。おつかれさーん。



サポ合同のゴミ拾いのお話だったので、別のエリアでゴミ拾い中ということと、自分はシェアサイクルのポロクルのごみゼロごみ拾いチャレンジに参加中ということをお話できました。

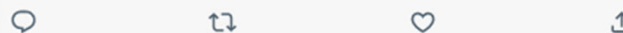
また、大通公園でもコンサグッズを装備したサポさんと思われる方もおり、大通エリアでもクリーン活動が出来たかなと。



ゴミ拾いのご褒美に頂いたポロクル1日パスカードで、八紘学園さんの果樹園にてプルーン狩りを楽しみました！  
実がおっきくて、とても甘かった😊

向かうまで坂道が何度かあったけど、ポロクルパワーでスイスイでした！  
ただ、久しぶりに自転車乗ったせいでおしりの筋肉が痛すぎる😓😓😓

#ポロクル



# 「ごみゼロ ごみ拾いチャレンジ2022」 参加アンケート結果

開催日:2022年5月29日(日)

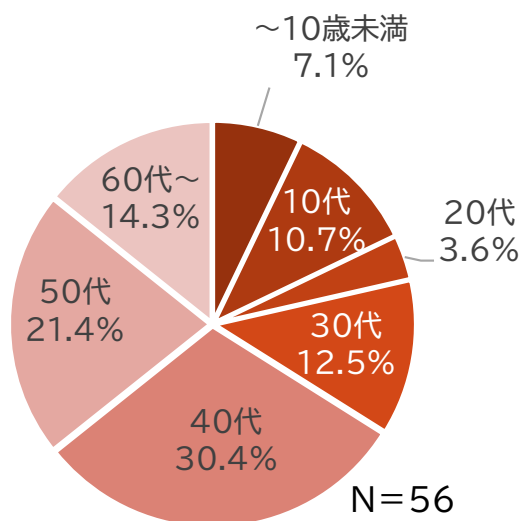
参加者:58名(うち回答者:56名)



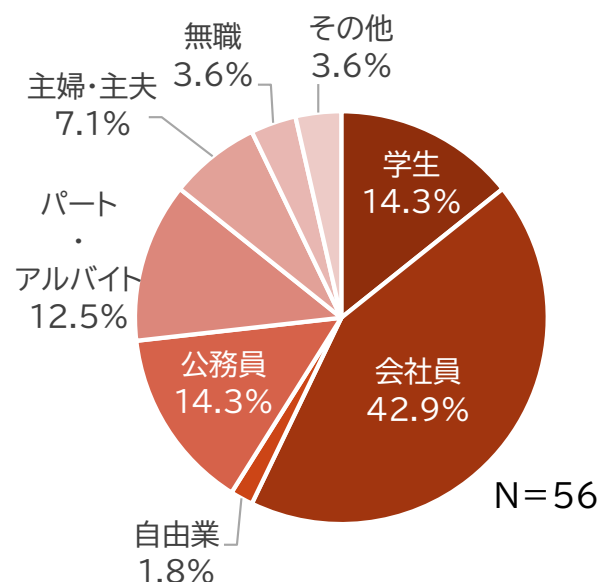
# 「ごみゼロ ごみ拾いチャレンジ2022」参加アンケート結果



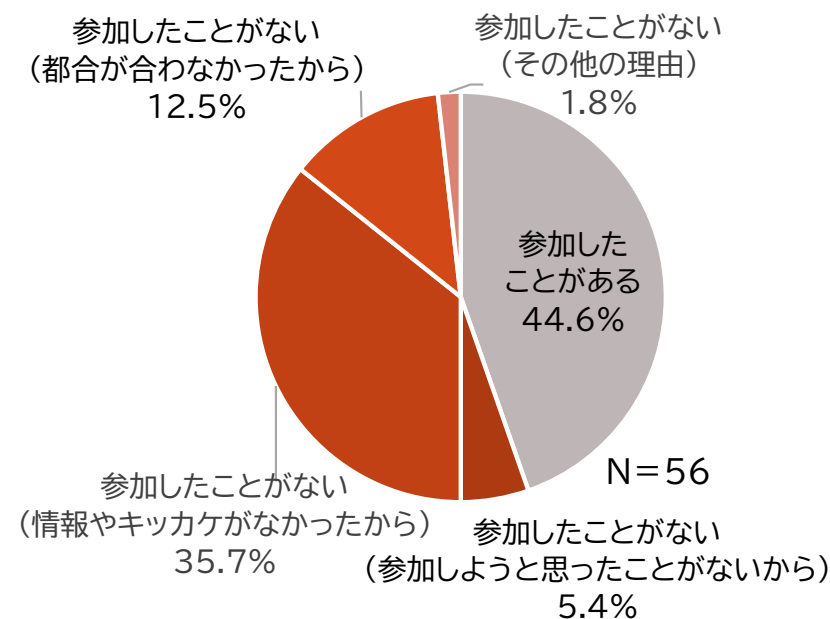
Q1. あなたの年代を教えてください



Q2. あなたの職業を教えてください



Q3. ゴミ拾いイベントへの参加経験の有無と、その理由について最も近いものをお選びください

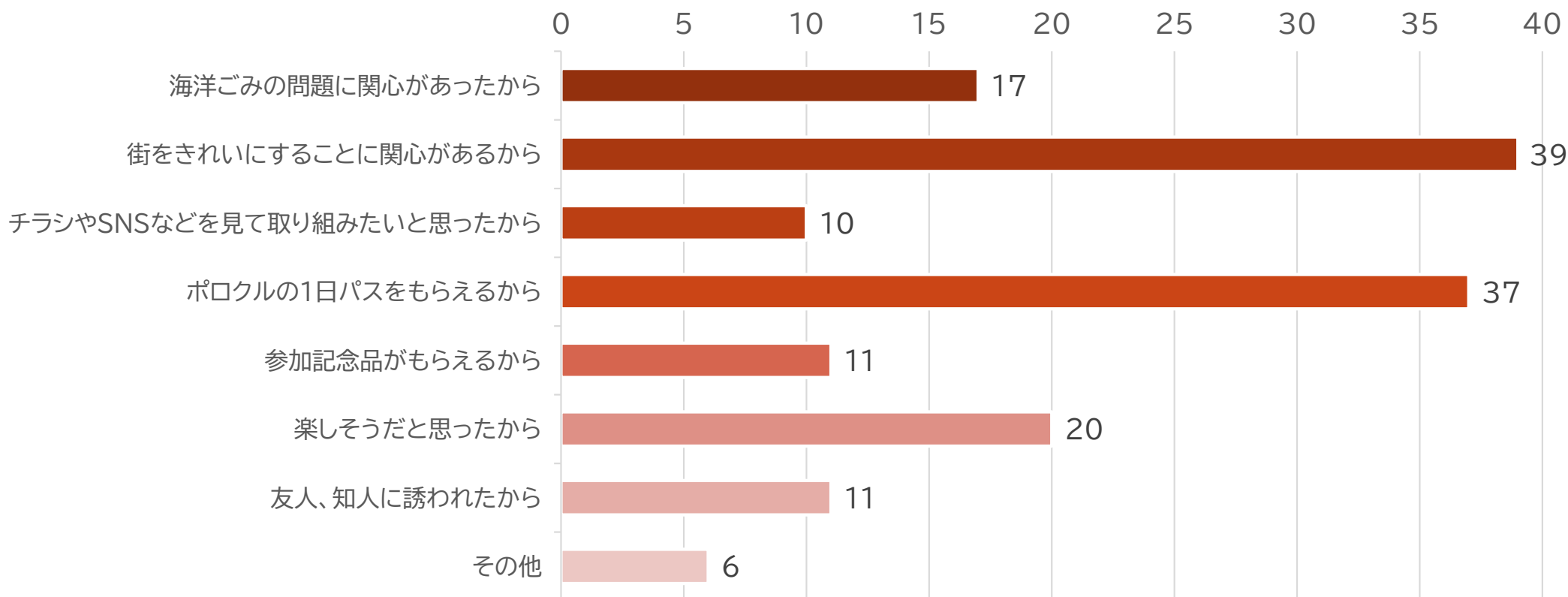




# 「ごみゼロ ごみ拾いチャレンジ2022」参加アンケート結果



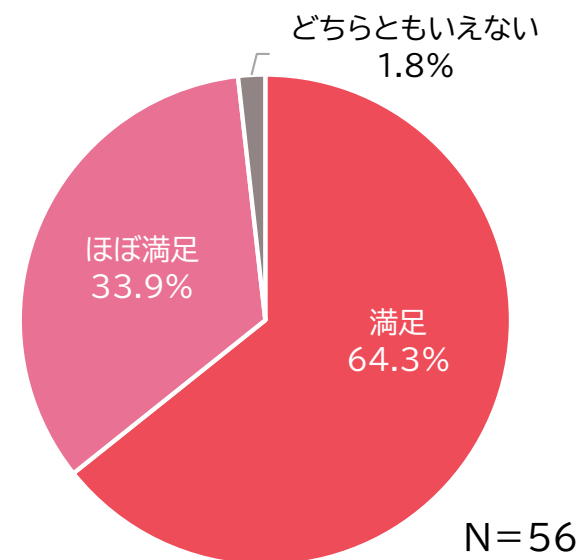
## Q4.『ごみゼロ ごみ拾いチャレンジ2022』(以降、当イベント)に参加した理由をお選びください(複数回答)



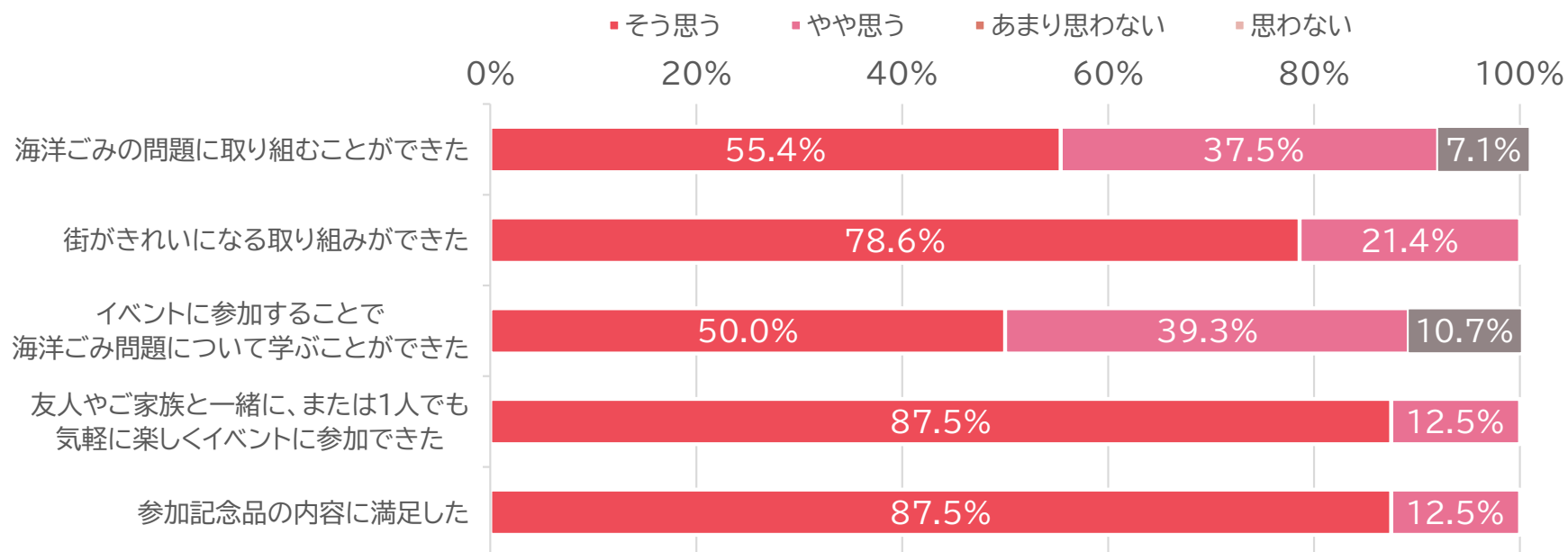
# 「ごみゼロ ごみ拾いチャレンジ2022」参加アンケート結果



## Q5. 当イベントに参加した満足度についていずれかをお選びください



## Q6. Q5の回答理由も含め、当イベントに参加した感想として、以下の項目について当てはまるものをお選びください



# 「ごみゼロ ごみ拾いチャレンジ2022」参加アンケート結果



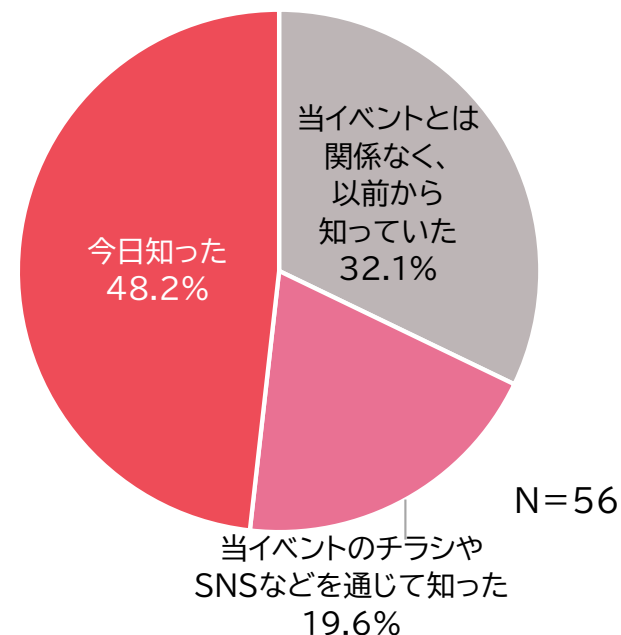
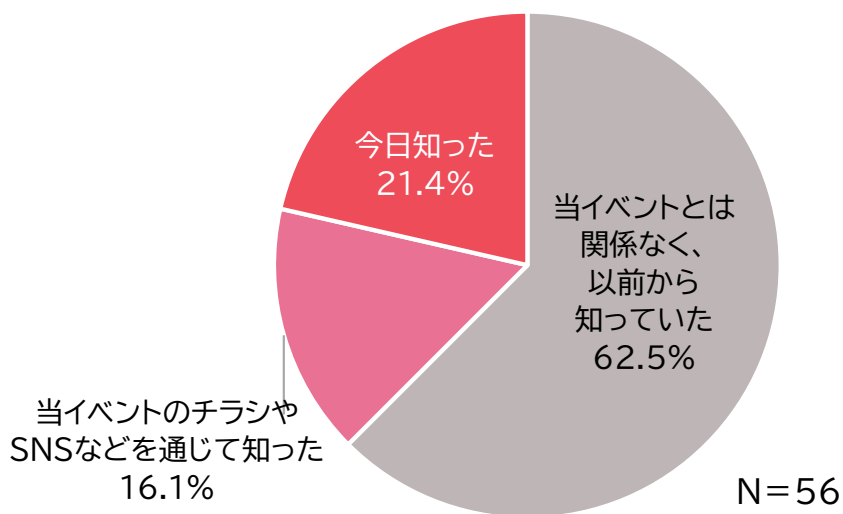
以下の海洋ごみ問題に関する説明文をお読みいただいた上で、次の質問にお答えください。

(説明文)

プラスチックごみをはじめとする海洋ごみ問題が深刻化しております。魚類をはじめ、ウミガメや海鳥、クジラなどの海洋哺乳動物など少なくとも700種ほどに被害をもたらし、2050年には魚より海洋ごみの量が多くなるといわれており、漁業や環境業への影響も懸念されています。この海洋ごみの約8割が街から発生し、雨が降った際などに路上のごみが川や水路に流出し、海に至っていると考えられています。こうした問題には、国や企業による取り組みはもちろん、私たち一人一人が普段からごみを減らす行動をとることが重要です。

Q7.『海洋ごみ問題』について知っていましたか？

Q8.『海洋ごみの8割はまちから出ている』と言われていたことを知っていましたか？

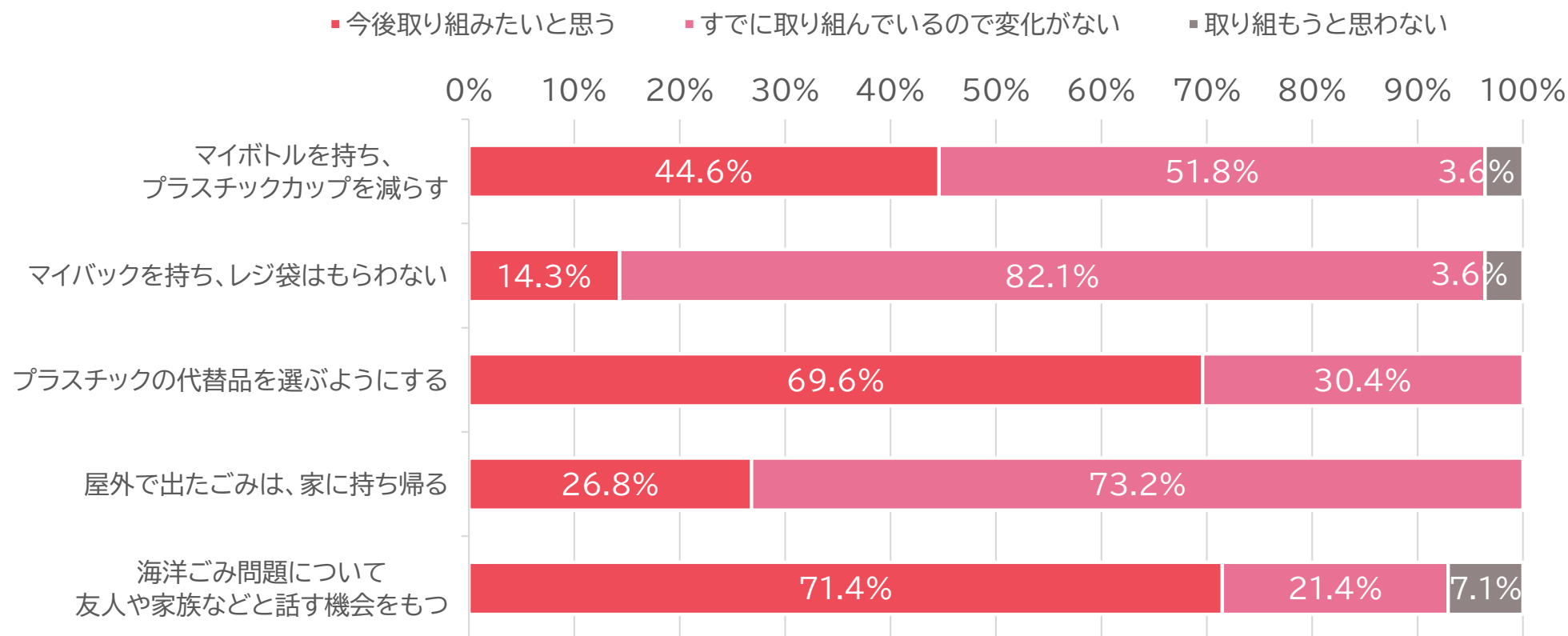


# 「ごみゼロ ごみ拾いチャレンジ2022」参加アンケート結果



当イベントに参加したことによって体験したことや感じたこと、学んだことによる意識の変化についてお伺いします。

## Q9. 身近にできる海洋ごみ問題に向けた取り組みについて、意識の変化を教えてください



各N=56

## Q10. ご意見、ご感想をご記入ください

- ・ゴミ拾いを小学生以来していなかったので新鮮な気持ちで参加できました。自分の心も澄んだ気持ちになります。今後も続けて欲しいです。
- ・ゴミがあまり落ちてなかった
- ・スタッフの方々が明るく迎えてくださって気持ち良かったです。風の強い中おつかれさまでした。
- ・ゴミ拾いしながら大通公園周辺を回りました。結構ゴミが落ちているなど印象がありました。昨日、大雨でその影響か落ちているタバコが濡れてフィルターと葉が破断していて、散らばっているのは悲しい気持ちになりました。今日は風が強い日でしたが次回開催の時はもう少し穏やかだと良いですね。
- ・小雨だったから、心配でしたが、参加できて良かった
- ・これからどんどんゴミが増えていくと、環境や生活に悪い影響がでると大変だから、これからゴミ拾いなどを習慣づけたい
- ・このような機会があり、問題を知る良いきっかけとなりました。
- ・良かった
- ・今回は、色々学びました。今後、こういうイベントがあるときは、積極的に取り組みたいです！
- ・これからも活動を継続してください。
- ・貴重な経験をありがとうございます。これきっかけでポロクルも登録しました。
- ・海洋ごみが街から出ているとは思わなかった。とても勉強になりました。
- ・海の生き物が大変なのをテレビで見た。また、島にゴミが地層になって、ボランティアでは大変なものも、地球環境を守る協力していきたい。
- ・集合場所とゴールの場所が違う方が、効率的でいいと思う。
- ・受付場所(スタート)と回収場所(ゴール)が違うと時間短縮にもなり効率的で良いんじゃないかと思いました。
- ・ゴミが落ちて汚かった。
- ・これからもおねがいします
- ・お疲れさまでした。街を綺麗にすることができる有意義な時間でした。
- ・マチから8割2050年には、海洋ごみが上回ると聞いてすごく驚いています。



## 「ごみゼロ ごみ拾いチャレンジ2022」参加アンケート結果



- ・とても楽しかったです、ありがとうございました
- ・街のゴミが減る事で海のゴミを減らせるということがもっと多くの人に知ってもらえる様に今後もこういったイベントをやって欲しいです。
- ・今回は、色々学びました。今後、こういうイベントがあるときは、積極的に取り組みたいです！
- ・街のためにゴミを拾えて楽しかった。疲れたけどたくさんほめられて気持ち良かった
- ・貴重な経験をありがとうございました。これきっかけでポロクルも登録しました。
- ・街を綺麗に出来てよかった。
- ・子ども達にとってもいい体験をさせていただきました。受付の方も褒めてくださったので、最後まで楽しく参加できたと思います。
- ・感染症対策や腰への負担対策でひばさみらを持参して良かった。円山球場が順延になったがゴミ拾いは敢行できて良かった。教育現場で子供たちにも体験してもらい意識して欲しい。専門学生も。
- ・マスクとタバコの吸い殻が多く落ちていたが、感染対策上拾うのは控えました。
- ・プラスチックごみは再利用されるので排出しても大丈夫と考えていたが、全てがそうではないことを知り、ごみを出さない＝使わないことが重要と認識しました。ごみ拾いは良いことをしている気分になるのですが、普段は面倒だったりなんとなく恥ずかしい気持ちもあったり、なかなかできないので、イベントとして参加できて堂々とできて良かったです。今回は、かわいいごみ袋やテーマカラーの軍手などのちょっとした工夫で、参加者の気持ちもさらにあがりました。豪華な景品も嬉しかったです。準備してくださった皆様、ありがとうございました。
- ・はじめてこういうイベントに参加しましたが、本当にゴミが多いです。タバコの吸い殻が特にたくさんありました。少しでも役にたったかな～
- ・雨で濡れたゴミは軍手だと拾いにくかったので、トンクの貸し出しなどがあると助かります。
- ・ゴミ拾い用に貸し出しのトンクがあると、拾いやすいと思いました。
- ・トンクがあれば、もっと拾いやすかったです。特に雨上がりの道は水溜りにゴミがあり、拾いにくかったです。
- ・軍手だと水が染みるので、拾うのをためらうゴミがあった。箸や火ばさみを持参するように呼びかけがあると今後いいかもしれないと思いました